

英語科学習指導案

日時 平成 24 年 6 月 19 日
展開学級 1 年 F 組
展開場所 英語 4 教室
授業者 石毛 和花

単元名 NEW CROWN BOOK1 Lesson3 I Like *Kendama*

1 単元目標

- (1) like, play, have などの一般動詞を用いて、自分の好きなことや持っているもの、することなどを相手に正しく伝える。
- (2) Do you~?を用いて相手に尋ね、適切に応答する。
- (3) I don't~.を用いて自分がしないことを適切に表現する。
- (4) What do you~?を用いて相手に尋ね、適切に応答する。
- (5) 剣道やけん玉など、日本の伝統文化について理解している。
- (6) 自分が伝えたい事柄を適切に表現し、相手に伝える。
- (7) 自分が尋ねたい事柄を適切に質問し、相手の応答を聞き取る。

本単元は自分の気持ちを表現し相手に伝えるとともに、相手に質問をし、応答を適切に聞き取る内容である。GET は健がけん玉について岡先生に紹介している場面、久美とポールが剣道について話し合っている場面、エマと健が三味線と日本の伝統的な音楽について話し合っている場面の3つからなっている。一般動詞の肯定文や否定文を用いて自分がすることや好きなことなど(またはそうでないこと)について表現をしたり、Do you~?や What do you~?を用いて相手に尋ねる表現が多く用いられている。したがって、それらの表現を円滑に運用できるようにするとともに、実際にインタビューゲーム等を通して質問をし合ったり、自己紹介文を作成して発表する活動を取り入れる。

Part1 では、一般動詞 like, have, play が導入される。自分が「好きなこと」「持っているもの」「すること」について口頭で表現するとともに、文章で自己表現をする内容である。Part2 では、疑問文 Do you~?が導入される。応答は、Yes, I do./ No, I don't.の二者択一であるため、比較的構文を理解しやすい内容であるといえる。相手に口頭でさまざまな質問をし、聞いて答える活動を行い、それらの質問を文章で適切に書いて表すことができるよう、ワークシートを活用する。Part3 では、I do not(don't)~.という文を用いた「私は～しません」という一般動詞の否定文、what +一般動詞の文を用いた疑問文が導入される。

本単元では、目標文の導入後、十分な口頭練習を行い、目標文の確実な定着を図る。また、like, have, play だけでなく、自己表現に役立つ語彙を紹介することにより、自由に目標文を活用して表現させ、表現の能力をつけさせたい。ペアワーク等の活動を行う際は、併せてノートやワークシートに文章を書かせる活動も行うことにより、ライティング活動を段階的に取り入れ、目標文の定着を図りたいと考える。また、新しい文構造の練習においては、小学校外国語活動で慣れ親しんだスポーツや動物、食べ物などの語彙を使うことにより、スムーズに活動できると考える。本単元では、それらをふまえて、口頭での活動から文字を介した「書く活動」への接続を無理なく行えるよう配慮したい。

2 生徒の実態 (男子 17 名、女子 18 名 計 35 名)

〈省略〉

3 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
≪言語活動への取組≫ ①間違ふことを恐れずに積極的に自分の好きなことなどについて表現したり、相手に尋ねている。	≪話すこと≫ ①自分がすることや好きなことについて適切に表現できる。 ≪書くこと≫ ②自分がすることや好きなことについて適切に書いて表現することができる。	≪聞くこと≫ ①することや好きなことについて聞き、相手の応答を適切に聞き取ることができる。 ≪読むこと≫ ②登場人物らしく対話文を音読することができる。	≪言語についての知識≫ ①一般動詞を用いた肯定文・否定文や疑問文、 what を用いた疑問文の文構造に関する知識を身に付けている。 ②日本の伝統的な文化(けん玉や剣道、三味線など)について理解している。

4 指導と評価の計画(6時間)

時間	○ねらい ・学習活動	単元の評価規準	評価方法
1	○本単元で身に付ける技能や理解する内容を知る。 ○一般動詞 like, have, play を用いた文の構造を理解する。 (教科書 p.32-p.33) ・一般動詞 like, have, play を用いた文を聞き取る。 ・一般動詞 like, have, play の使い方を理解する。 ・ 聞いてみよう の英文を注意して聞かせ、誰が何を好きなのか、マッチングする。 ・ point で、一般動詞の肯定文の意味と文のしくみを理解する。 ・新出単語、表現の発音と意味を確認し、発音練習をする。	エの① エの②	活動の観察 後日ペーパーテスト
2	○一般動詞の肯定文を用いた文を使う。 (教科書 p.33) ・場面設定をオーラルイントロダクションで理解する。 ・新出語句・表現の発音と意味を復習する。 ・ 書いてみよう の活動の指示を聞き、自分が好きなものや好きなことを紹介する文をノートに書く。 ・ 聞いてみよう の会話文を注意して聞かせ、剣道について知っている友達を選ぶ。 ・本文の音読練習をする。 ○一般動詞の疑問文 Do you~?を用いた文構造を理解する。 (教科書 p.34) ・ point で、一般動詞の疑問文の意味と文のしくみを理解する。 ・新出単語、表現の発音と意味を確認し、発音練習をする。	ウの② イの②	活動の観察 後日ペーパーテスト
3	○一般動詞の疑問文 Do you~?を用いた文を使う。(教科書 p.35) ・場面設定をオーラルイントロダクションで理解する。 ・新出語句・表現の発音と意味を復習する。 ・ 話してみよう の活動の指示を聞き、ペアで好きなスポーツにつ		

	<p>いて聞き合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書いてみようの活動の指示を聞き、会話が成り立つように、適切な文を考えてノートに書く。 ・一般動詞の否定文、what を用いた疑問文の文構造を理解する。(教科書 p.36) ・聞いてみようの会話文を注意して聞かせ、それぞれの人物について当てはまる絵をマッチングする。 ・pointで、一般動詞の否定文と what を用いた疑問文の意味と文のしくみを理解する。 ・本文の音読練習をする。 ・新出単語、表現の発音と意味を確認し発音練習をする。 	<p>ウの② エの①</p>	<p>活動の観察 後日ペーパー テスト</p>
4	<p>○一般動詞の否定文、what を用いた疑問文の文を使う。(教科書 p.37)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場面設定をオーラルイントロダクションで理解する。 ・新出語句・表現の発音と意味を復習する。 ・話してみようの活動の指示を聞き、ペアで好きな食べ物について聞き合う。 ・書いてみようの活動の指示を聞き、会話が成り立つように、適切な文を考えてノートに書く。 ・本文の音読練習をする。 ・新出単語、表現の発音と意味を確認し、発音練習をする。 	<p>ウの② イの①</p>	<p>活動の観察 後日ペーパー テスト</p>
5	<p>○Get Part1-3 の文法事項を復習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラインゲームを行い、口頭で確認する。 ・問題演習を行い、基本文が定着しているか確認する。 <p>○ALT の先生の自己紹介文を聞いて、適切に情報を聞き取る。(教科書 p.38)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き取った内容をメモする。 ・聞き取った内容を表にまとめる。 	<p>アの① エの②</p>	<p>活動の観察 後日ペーパー テスト</p>
6 (本時)	<p>○一般動詞の肯定文、疑問文、否定文、what を用いた疑問文を使う。(教科書 p.32-p.37)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出語句、表現の発音と意味を復習する。 ・ラインゲームを行い、口頭で文法事項を復習する。 <p>○先生の自己紹介文を聞いて、適切に情報を聞き取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き取った情報をまとめる。 ・聞き取った情報をもとに、質問を作成し、発表する。 <p>○自分自身の自己紹介文を作成する。(教科書 p.39)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介したい事柄を表にまとめる。 ・表をもとに英文を作成し、原稿を完成させる。 ・班で発表し合い、互いに質問を作成して尋ね合い、相手の応答をまとめる。 ・数名の生徒は自己紹介文を教室の前で全体に発表する。 	<p>アの① イの①</p>	<p>活動の観察 後日ペーパー テスト</p>

5 本時の指導(第6時)

(1)本時の目標

- ①自分がすることや好きなことについて自己紹介をする。
- ②友達の自己紹介を聞いて、Do you~?や What do you~?を用いて質問する。
- ③自然なあいづち表現やジェスチャーなどを用いて生き生きとした自己紹介活動を行うことができる。

(2) 展開

過程	学習内容と活動	指導上の留意点	評価
挨拶 (2分)	○英語で挨拶をする。 T: Good morning. Ss: Good morning. T: How are you today? Ss: I'm fine / good / sleepy / hungry.	・英語を学習する雰囲気を作る。	
Warm-up (3分)	○英語の歌を歌う。 “The Locomotion”	・大きな声で楽しく自然な英語で歌うよう促す。	
復習 (10分)	○Get Part3 の復習をする。 (教科書 p.36-p.37) ・ラインゲーム 文法事項を口頭で復習する。 また、小学校外国語活動で既習の事項を含む文を使って口頭練習を行う。	・大きな声で答えるよう促す。	
活動1 (5分) 聞いてみよう	○場面設定をオーラルイントロダクションにより理解する。 ・先生の自己紹介文を聞いて、出身地や好きなスポーツ、食べ物や音楽について適切に聞き取る。 T: Hello. Let me introduce myself. I'm Waka Ishige. Please call me Waka. I'm from Chiba. I like table tennis very much. Do you play table tennis? I like sports very much. I like yellow and blue. What color do you like? My birthday is January 31 st . When is your birthday? My favorite food is sushi and pizza. ・スピーチを聞き、単語程度のメモをとる。 ・聞き取った内容について、質問に答える。 T: Where am I from? S1: Chiba. T: Yes. I'm from Chiba.	・ピクチャーカードを提示し、理解を助ける。	

	<p>Then, what sport do I like? S2: Table tennis. T: That's right! I like table tennis very much. T: What food do I like? S3: Sushi and pizza. T: Very good. I like sushi and pizza.</p>		
<p>活動 2(11分) 書いてみよう</p>	<p>○ワークシートを活用し自己紹介をする。 ・自分が紹介したいこと(話題や伝えたいこと、自分が好きなことなど)について表にまとめる。 ・表をもとに英文を書き、原稿を完成させる。</p>	<p>・表にまとめられない生徒や、原稿作成が困難な生徒を支援する。</p>	<p>活動の観察 (目標①)</p>
<p>活動 3(12分) 話してみよう</p>	<p>・班で発表し合う。 ・班員の自己紹介文について、わかったことを単語程度のメモにまとめる。 ・自然なあいづちをうちながら班員の自己紹介を聞き、文について質問をする。</p>	<p>・スムーズに発表ができているか確認する。 ・発表をするときは原稿を見ないように指示する。</p>	<p>活動の観察 (目標②③) ワークシート</p>
<p>まとめ (7分)</p>	<p>○数名の生徒は全体の前で発表する。 ○本時に学習した内容を確認する。</p>	<p>・本時の文法事項のポイントを口頭で確認する。 ・ワークシートの自己評価の欄を記入させる。 ・家庭学習の指示をする。</p>	

(3) 本時の評価

- ①自分がすることや好きなことについて自己紹介をすることができたか。
- ②友達の自己紹介を聞いて、Do you~?や What do you~?などを用いて質問できたか。
- ③自然なあいづち表現やジェスチャーなどを用いて生き生きとした自己紹介活動をすることができたか。